

仙台城跡石垣復旧工事の進捗情報

今回の「仙台城 now!」では、仙台城跡石垣復旧工事の進捗情報についてお知らせします。

仙台城は、令和3年2月と令和4年3月に発生した福島県沖地震により、図で赤く示した箇所が被災しました。(1)大手門北側土塀は令和6年3月に、(2)中門石垣は令和6年9月復旧が完了しており、現在は(3)本丸北西石垣、(4)西門石垣、(5)清水門石垣の3箇所です。



(3) 本丸北西石垣

(3) 本丸北西石垣では令和6年8月から石垣の積み直し工事が始まりました。文化財石垣を修復した経験を持つ専門の職人(石工)の手により、石、石丁寧に積み上げられます。



現在の本丸北西石垣



石積み作業の様子

(2) 中門石垣

(2) 中門石垣は令和6年9月に復旧が完了しました。内部に現代の土木技術による補強をしているため、被災前より強固な構造物として復旧しております。仙台城にお越しの際は是非、復旧した中門石垣を間近でご覧ください。



石垣の変形

地震により変形した石垣(令和4年3月撮影)



石垣の積み直し状況(令和6年8月撮影)



解体が完了した石垣(令和5年3月撮影)



現代の土木技術による補強(令和6年9月撮影)



石材の保管状況(令和5年3月撮影)



積み直しが完了した石垣(令和6年10月撮影)